

第6章 保健事業

1 健康指標

基本理念「子どもから高齢者までともに元気で暮らすために」の実現を評価するために、健康指標の目標値を設定しました。

項目	現状	目標値 (H32)	目標値設定 の根拠	データの根拠	
出生に対する低出生体重児の割合	9.2%(H20)	減少	現状から考え、数値での設定は難しいため、「減少」とした	島根の母子保健	
周産期死亡率(出生1,000対)	7.4(H20)	減少			
乳児死亡率(出生1,000対)	1(H20)	減少			
幼児死亡率(人口10万対)	0(H20)	維持		島根県健康指標マクロ	
平均寿命	男性	77.95歳(H18)	79.12歳	圏域の1位の値に設定した	島根県健康指標マクロ
	女性	85.75歳(H18)	86.74歳		
65歳平均自立期間	男性	16.86年	17.50年		島根県健康指標マクロ
	女性	20.80年	21.01年		
年齢調整死亡率(全年齢)(人口10万対)	全がん	134.6(H18)	128.0	圏域で順位が一番低い値に設定した	島根県健康指標マクロ
	脳血管疾患	42.4(H18)	33.3		
	心疾患	55.1(H18)	51.8		
	糖尿病	5.0(H18)	2.6		
	自殺	22.3(H18)	21.8		
むし歯の罹患率の減少	1.6歳児	2.2%(H21)	減少	益田市次世代育成支援行動計画	H21 益田市乳幼児健診結果
	3歳児	35.1%(H22)			
一人平均むし歯本数の減少	1.6歳児	0.04本(H21)	減少		
	3歳児	0.93本(H21)			
糖尿病有病率の減少	男性	12.1%(H21)	11.4%	県の値に設定した	H21 島根県国民健康保健連合会データ
	女性	6.2%(H21)	5.5%		
年齢調整脳卒中発症率(全年齢)(人口10万対)	男性	198.8(H19)	166.6	県平均の値に設定した	H19 島根県脳卒中発症状況調査
	女性	115.2(H19)	80.7		

2 保健活動の指標

“だれもが安心して暮らし健康な生活のできるまちづくり”をめざし、保健事業の評価のために、事業ごとに目標値を設定しました。

<母子保健事業>

		現状 (H21)	目標 (H32)	目標値設定の根拠
妊娠届出率	妊娠 11 週以下での届出率	87.4%	現状維持	益田市次世代育成支援行動計画
乳児健診	受診率	95.9%	97.0%	
1.6 歳健診	受診率	95.4%	97.0%	
3 歳健診	受診率	87.4%	97.0%	

<成人保健事業>

		現状 (H21)	目標 (H32)	目標値設定の根拠
特定健康診査	受診率	33.2%	65.0%	国の参酌標準をふまえ、市の現状をもとに算出
	精検受診率	51.1%	100%	
後期高齢者	精検受診率	73.5%	市の現状をもとに算出	
39 歳以下	精検受診率	精検対象者なし		
胃がん検診	受診率	4.7%	9.0%	県目標や市の経年の受診率から算出
	精検受診率	78.0%	100%	
肺がん検診	受診率	1.2%	3.0%	
	精検受診率	100%	100%	
大腸がん検診	受診率	12.6%	20.0%	
	精検受診率	81.0%	100%	
乳がん検診	受診率	6.4%	12.0%	
	精検受診率	90%	100%	
子宮頸がん検診	受診率	10.6%	25.0%	
	精検受診率	100%	100%	
特定保健指導	対象者率	13.2%	3.2%	国の参酌標準をふまえ、市の現状をもとに算出
	実施率	17.7%	45.0%	
歯周疾患健診	受診率	0.3%	4.4%	県の受診率
結核検診	受診率	41.1%	50.0%	市の経年の受診率から算出
	精検受診率	82.0%	100%	

3 保健事業施策

【大切にしたいこと】

- 生活圏、地域特性を重視して関わり、取組む
- 住民と共に組織を通じて健康づくりを推進する
- ライフステージごとの課題を整理し、健康目標を明らかにし取組む
- 地域の生活実態をつかみ、実態に応じた事業計画を立て実施する
- 関係機関、関係者と連携し、共通認識を持って取組む
- 住民の健康づくりを推進するための体制整備を充実する

母子保健事業

子どもたちが健やかにたくましく、共に豊かに育ち、家族が安心して育児ができるまちづくりをめざします。

●目標

- 命を育む喜びを感じ、安心して安全に出産できる
- 親として自信を持って安心して子育てができるよう支援する
- 発達の可能性を発揮し、一人ひとりが健やかにたくましく育つよう支援する
- 子どもたちからの生活習慣病予防に取組む
- 関係機関との連携をはかり、母子の健康づくりをすすめる

●重視する視点

- 安心して相談しやすい関係づくり、場づくりを行う
- 健診未受診者への対応及び事後フォローの充実をはかる
- 子どもたちの生理的・心理的・成長発達を理解し、発育発達に応じた支援をする
- 生活習慣の確立にむけて支援する
- 保育所・学校保健等関係機関が共通認識を持ち、子どもの健康づくりを推進する
- 地域ぐるみで子育て支援ができる環境を作る

●事業

- 母子健康手帳交付
- 妊婦教室
- 妊婦健康診査
- 妊産婦、新生児訪問（委嘱助産師訪問等）
- 離乳食指導
- 健康相談（乳幼児健康相談、児童家庭相談、発達相談等）
- 母子保健推進員活動
- 食育推進
- 乳幼児健康診査（乳児健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診）
- 乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん訪問事業）
- 発達クリニック

成人保健事業

<生活習慣病予防>

健康で安心して働き、その人らしい生活ができるよう、生涯を通じた健康づくりをすすめます。

●目標

- 生活習慣病予防を推進する
- 疾病の早期発見・治療に努める
- 職域との連携を図り、壮年期の健康づくりをすすめる

●重視する視点

- 自分の健康状態を理解し、健康管理が適切にできる
- 健（検）診事後フォローの充実
- 受診しやすい体制を整える
- 健診項目の充実、精度管理に努める
- 職域との連携を図る
- 地域ぐるみで取組む

●事業

- 健康診査（特定健診、後期高齢者健診、39歳以下健診）
- がん検診（胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診）
- 肝炎ウイルス検診
- 特定保健指導
- 健康教育
- 健康相談
- 訪問指導

<介護予防>

すべての高齢者が住み慣れた地域で、在宅で安心して生き生きと暮らせるよう、介護予防・生きがいがづくりをすすめます。

●目標

- 可能な限り自立できる状態を維持するための支援を行う
- 脳卒中の発症、再発予防及び骨折予防に取組み、寝たきりを予防する
- 脳卒中に関する実態を把握する
- 閉じこもりを予防するため、高齢者が楽しみや役割がもてるようにする
- 残存機能を維持し、介護状態の悪化を防ぐ

●重視する視点

- 公民館活動、老人クラブ等地域組織との連携を図る
- 防犯、安全対策も視野に入れる
- 脳卒中の再発予防のための発症把握と医療機関との連携を図る
- 福祉関係者との連携を図る
- 関係者のネットワークづくりをする
- 介護者の身体的・精神的負担の軽減を図る

●事業

- 健康教育
- 健康相談
- 訪問指導
- 中西・小野・安田保健福祉センター事業
- 脳卒中情報システムの活用

<食生活改善>

健康的な食習慣を身につけ、食を楽しみ、生涯を通して豊かな食生活を送ることができるよう支援します。

●目標

- 生涯を通じて、安心して健康的に食べることのできる知識、技術を身に付けるよう支援する
- 生活習慣病予防を中心にライフステージに沿った健康的な食習慣を身に付けるよう支援する
- 食の安全性と食品の入手手段を確保する
- 食文化の伝達

●重視する視点

- ライフステージに沿った学習の場を提供する
- 乳幼児期、学童期の食育を通じた食習慣の確立に向けての支援をする。
- 学校、保育施設との連携強化を図る
- 交通手段を含めた、食の確保等環境整備の支援をする
- 地産地消の取組みとの連携を図る
- 食生活改善推進協議会等地域の自主組織活動への支援をする
- 食に関する関係機関・関係者との連携を図る

●事業

- 健康教育
- 健康相談
- 食生活改善推進協議会活動の支援
- 益田市食育推進計画の推進

< 歯科保健 >

口腔内の健康状態を良好に保ち、生涯を通じて自分の歯で食べることができるよう、歯の健康づくりをすすめます。

●目標

- ライフステージに沿った歯（口腔）の健康づくりを推進する
- 歯科健診を通して、口腔内ケアへの関心を高め、異常の早期発見、早期治療を行う。

●重視する視点

- 生涯を通じて一貫性のある歯科予防の情報提供を行う
- 学校、保育施設との連携をはかり、子どもの時期から口腔ケアへの関心を高める
- 乳幼児及び学童期の歯の質の強化をはかり、むし歯予防を行う
- 高齢者の口腔ケアへの関心を高める

●事業

- フッ化物応用
- 乳幼児健診
- 歯周疾患健診
- 健康教育
- 健康相談
- 8020運動、7020運動の推進

< 精神保健 >

生涯を通じて心の健康づくりに取組み、また、障害者やその家族が、地域で気兼ねなく安心して暮らしていける地域づくりをすすめます。

●目標

- 子どもから大人までの心の健康づくりを推進する
- 精神疾患、精神障害について正しい知識の普及・啓発をすすめ、地域の理解を深める
- 障害者の在宅生活継続への支援をする
- 障害者の社会参加への支援をする

●重視する視点

- こころの健康問題に関する正しい知識の普及啓発を行う
- 相談窓口をPRし、早期対応のできる体制づくりをする
- 専門機関、関係機関との連携を図る

●事業

- 健康教育
- 健康相談
- 訪問指導
- 心の健康づくり講演会
- 益田市自殺予防対策事業の推進

＜感染症予防＞

感染症の理解を深め、発生を未然に防止し、安心して暮らせる環境を整えます。

●目標

- タイムリーに情報提供を行い、正しい知識の普及を図る
- 定期予防接種率の向上を図る
- 発生時迅速な対応を行い、蔓延を防ぐ

●重視する視点

- 日常的な情報提供を行い、感染症への関心を高める
- 予防接種マニュアルを作成し、安全な接種体制を整える
- 正確、迅速な対応ができるよう医療機関、関係機関と連携を図り、内部体制を含めた危機管理体制を整備する
- 情報収集の体制を整備する
- 地域及び学校保健と連携し、性感染症の正しい知識の普及を図る
- 結核の理解を深め、早期発見・早期治療に努める

●事業

- 結核健診
- 各種予防接種
- 健康教育

＜地域の健康づくり＞

各世代に応じた一人ひとりが安心して健康に暮らせるまちづくりをめざします。

●目標

- 住民の主体的な健康づくり活動を推進する
- 総合的な健康づくり活動を支援する
- 壮年期死亡を減らし、健康寿命を延ばす

●重視する視点

- 生活圏単位の組織育成を重視した住民主体の健康づくりを行う
- ライフステージを通じた総合的な健康づくり活動を行う
- 関係部署との連携を図る
- 他の計画との整合性を図る

●事業

- 健康ますだ市21推進協議会の推進
- 地区組織活動の推進、支援